

## Anti human CAR mouse monoclonal antibody

CAR: Constitutive androstane receptor

製品コード PP-N4111-00

Clone No. N4111

Lot. A-1

濃度 1mg/mL

容量 100 $\mu$ L

Ig class G1

Nomenclature NR113

Genbank Z30425

**由来** ヒト CAR (76-348 aa) の大腸菌発現物を免疫した BALB/c マウスの脾臓細胞と、マウスミエローマ細胞 (NS-1) を融合して得たハイブリドーマを、BALB/c マウスに接種して得られた腹水。

**特異性** ヒト CAR に特異的に反応する。ヒトPXRに反応しない。マウスおよびラットCARと交差反応する。

精製法 硫安塩析法

溶媒 生理的食塩水(防腐剤として0.1% NaN<sub>3</sub>添加)

FOR RESEARCH ONLY. NOT FOR USE IN HUMANS.

本製品は研究目的のみで使用することができます。人やそのほか動物の疾病診断、治療・予防に使用することはできません。研究目的以外で使用する場合は、あらかじめ弊社にご相談ください。

Application 使用濃度は実験にあわせて至適化が必要です。

Western Blot 可  
参考使用濃度 1 ug/mL

非還元 Western Blot 可  
参考使用濃度 3 ug/mL

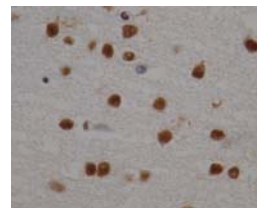
ELISA 可  
参考使用濃度 0.1 ug/mL (A450=0.2)

免疫沈降 可  
参考使用濃度 適宜調製してください

Supershift Assay 未検討  
参考使用濃度 -

クロマチン免疫沈降 未検討  
参考使用濃度 -

免疫染色 可  
参考使用濃度 適宜調製してください



ラット / 小脳

**保存方法** 1ヶ月程度の保存の場合は、2~8°Cで保存可能です。長期保存の場合は、抗体を小分けした上で、-20°C 以下での保存をお勧めします。また、凍結融解を繰り返すと、抗体が劣化し、本来の性能が得られない場合があるため、お避けください。

参考文献

**備考** 溶媒に含まれるNaN<sub>3</sub>は、鉛や銅と反応し爆発性化合物を形成する恐れがあります。廃棄の際には大量の水と一緒に希釈して廃棄してください。

MADE IN JAPAN

Apr 17, 2008